

令和3年度 オンライン

# ゲートキーパー養成研修

定員100名 Zoom開催  
参加費無料

“ゲートキーパー”とは、こころに不調を抱えた人や死にたい気持ちに苦しむ方のサインに気づき、見守り、必要な時は声をかけ、支援につなげる人のことです。去年は若い人や女性の自殺が急増しています。コロナ禍で対面で学ぶ機会がないけどゲートキーパーの話を聞いて誰かの役に立ちたい・・・そんな方のためのオンライン研修です。

ゆきざね しづこ

司 会： 行實 志都子 氏 神奈川県立保健福祉大学  
保健福祉学部社会福祉学科教授

ながみ ひでとも

講 師： 長見 英知 氏 認定精神保健福祉士  
湘南精神保健福祉士事務所所長

令和3年 9月4日（土）14：00～16：00

会場：Zoom Web会場

対象：県内在住・在勤・在学の方  
県内で自殺対策やゲートキーパーの活動に関心のある方  
電話相談員で受講を希望する方

8/27（金）迄に

- ①次ページにある必要事項を記載し、事務局に送信
- ②申込完了のメールが届きます
- ③後日、ZoomIDをお送りします

主催 神奈川県精神保健福祉センター  
共催 公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学  
共催 横須賀市

神奈川県  
精神保健福祉センター

# ゲートキーパー手帳

(こころサポーター)

声かけ  
勇気を出して声をかける

気づき  
家族や仲間の変化に気づく

知識の普及  
ゲートキーパーとして得た知識を伝える

傾聴  
本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける

見守り  
温かく寄り添いながら見守る

つなぎ  
早めに専門家に相談するよう促す

令和3年3月

神奈川県ゲートキーパー手帳

ながみ ひでとも

【講師 長見 英知 氏】 認定精神保健福祉士  
平成4年から精神科病院の医療相談室に勤務。  
平成23年に湘南精神保健福祉士事務所を開設。  
法制度に結び付きにくい方々への訪問相談、福祉専門職のメンタルヘルスサポート、自殺予防活動、福祉施設の運営コンサル等に取り組んでいる。

ゆきざね しづこ

【司会 行實 志都子 氏】 神奈川県立保健福祉大学  
保健福祉学部社会福祉学科教授  
専門領域 精神保健福祉領域に関する専門職養成に関する研究  
精神科リハビリテーション

参加ご希望の方は、本文に必要事項（下記）を記載の上、  
申込先 ([k-life@pref.kanagawa.jp](mailto:k-life@pref.kanagawa.jp)) まで  
メールにてお申込みください。（定員100人）

## 【事項】

- ①氏名
- ②お住いの市町村名
- ③電話番号（緊急時連絡用）
- ④返信希望するメールアドレス
- ⑤講師への質問（有る場合）
- ⑥電話相談員、関係機関の方は所属、職種



神奈川県自殺対策  
キャラクター  
いちょうくんやまゆりちゃん

到着確認メールを④のアドレスに返信します。  
なお、9月2日ごろZoomID、PASS等をお送りします。

※複数名申し込まれる場合はパソコン1台でお願いいたします。

オンラインによる限られた時間での研修となります。  
時間の都合上、全ての質問にお答え出来ない可能性があります。また、個別のケースに関しては、ご回答出来ませんのでご了承ください。PC環境については各自でお願いいたします。不可抗力により研修が開催されない場合HPにお知らせさせていただく場合がございます。いただいた個人情報は本研修以外では使用しません。



## 問合せ先

神奈川県精神保健福祉センター 相談課  
電話 045-821-8822 (代)

9月は九都県市自殺対策強化月間です

『気づいてください！体と心の限界サイン』

九都県市「自殺対策キャンペーン」統一標語（埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市）